

鳥取県商工会議所連合会

第 88 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 30 年 10 月、第 88 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 平成 30 年 7～9 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 125 件（83.3%）
5. 集計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調査結果

[前年同期比](平成 29 年 7～9 月比)

県内全業種の売上高は、前年同期より 7.6 ポイント下落して、「-12.8」となり、前回の調査と同様に回復傾向に歯止めが掛かりました。県内製造業においても、「-4.1」となり前年同期より 8.2 ポイント悪化しました。

境港地区全業種の売上高も同様に、前年同期より 14.0 ポイント下落し、「-26.5」となり製造業の売上高は前年同期より、20.0 ポイント悪化し、「0.0」となりました。この原因の一つとして、台風・豪雨・地震などの自然災害による影響が大きいと考えられます。

[来期見通し](平成 30 年 10～12 月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは、前年同期と変わらず、「-0.4」となりました。製造業の売上高の来期見通しは、「13.5」となり前年同期より 2.7 ポイント改善し、「13.5」となりました。卸売業の売上高の来期見通しも、前年同期より 13.2 ポイント改善し「7.9」となっています。

境港地区の全業種の売上高の来期見通しは、前年同期より 17.2 ポイント悪化し「-14.7」となりました。製造業の売上高の来期見通しは、「33.4」となり前年同期より 13.4 ポイント改善しています。ただ、建設業の売上高の来期見通しは、65.0 ポイント悪化し「-40.0」となりました。建設業の業況判断の来期見通しも、30.0 ポイント悪化し、「-30.0」となっています。

[経営上の問題点]

県内全業種の今期直面している経営上の問題では、1 位が今回も人手不足（13.8%）、2 位が売上・受注の減少（13.5%）3 位が競争の激化（12.6%）、となりました。記述式の回答では、「今期は売上も堅調に推移していたが、自然災害が多発したため、予測出来ない状況になった」と自然災害による経営への影響が大きいとの意見がありました。また「働き方改革法案により、以前のような勤務形態を維持出来なくなった」などの意見もありました。

境港地区の全業種では、1 位が競争の激化（15.6%）、2 位と 3 位は同率で、消費・需要の停滞（13.7%）、売上・受注の減少（13.7%）となり、人手不足は 11.7%で 4 位となりました。

前年同期比

平成29年7~9月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	125	-12.8 (-5.2)	2.1 (-0.4)	-4.6 (-4.6)	0.8 (1.3)	-13.7 (-5.8)	-9.4 (-6.5)
	17	-26.5 (-12.5)	8.8 (15.8)	-3.2 (0.0)	0.0 (-2.8)	-11.8 (-2.5)	-11.8 (-2.5)
製造業	37	-4.1 (4.1)	4.1 (-1.4)	-4.1 (-10.8)	-2.7 (1.4)	-8.1 (-5.4)	-1.4 (-6.8)
	3	0.0 (20.0)	33.4 (20.0)	16.7 (0.0)	0.0 (-10.0)	33.4 (10.0)	0.0 (10.0)
非製造業	88	-16.5 (-9.1)	1.2 (0.0)	-4.9 (-1.8)	2.4 (1.2)	16.1 (-5.9)	-12.8 (-6.4)
	14	-32.2 (-23.3)	3.6 (14.3)	-7.7 (0.0)	0.0 (0.0)	-21.5 (-6.7)	-14.3 (-6.7)
(建設業)	25	-6.0 (-2.0)	-4.0 (-2.0)	-4.2 (-2.0)	6.3 (6.3)	-14.0 (-2.2)	-16.7 (0.0)
	5	-20.0 (-12.5)	0.0 (12.5)	0.0 (0.0)	10.0 (12.5)	-20.0 (12.5)	-20.0 (12.5)
(卸売業)	20	-15.0 (-27.5)	10.0 (0.0)	-2.5 (-10.0)	0.0 (-2.5)	-10.0 (-12.5)	-7.5 (-15.0)
	2	-25.0 (-50.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (25.0)
(小売業)	22	-34.1 (-2.3)	-4.8 (2.3)	-4.8 (-4.6)	2.4 (-2.3)	-21.4 (-11.4)	-19.1 (-16.0)
	5	-40.0 (-30.0)	10.0 (10.0)	-20.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)	-20.0 (-30.0)	-10.0 (-30.0)
(サービス業)	21	-11.9 (-7.2)	5.0 (0.0)	-8.4 (11.8)	0.0 (2.9)	-19.1 (2.5)	-7.1 (5.0)
	2	-50.0 (0.0)	0.0 (50.0)	0.0 (50.0)	0.0 (0.0)	-50.0 (0.0)	-25.0 (0.0)

来期見通し

平成30年10~12月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	125	-0.4 (-0.4)	3.3 (0.4)	-1.7 (-3.3)	2.6 (3.0)	-7.0 (-2.1)	-9.4 (-4.9)
	17	-14.7 (2.5)	3.0 (15.8)	-3.1 (0.0)	6.7 (0.0)	-8.8 (-2.5)	-14.7 (-2.5)
製造業	37	13.5 (10.8)	4.1 (-1.4)	-1.4 (-4.1)	-1.4 (1.4)	-4.1 (4.1)	0.0 (2.7)
	3	33.4 (20.0)	16.7 (20.0)	16.7 (0.0)	0.0 (-10.0)	16.7 (10.0)	0.0 (10.0)
非製造業	88	-6.4 (-5.2)	3.0 (1.2)	-1.9 (-3.0)	4.3 (3.7)	-6.2 (-5.2)	-8.8 (-8.1)
	14	-25.0 (-3.4)	0.0 (14.3)	-7.7 (0.0)	8.4 (0.0)	-14.3 (-6.7)	-17.9 (-6.7)
(建設業)	25	0.0 (8.7)	-3.9 (0.0)	-10.4 (-4.0)	8.3 (8.3)	-22.0 (-8.7)	-25.0 (-8.0)
	5	-40.0 (25.0)	0.0 (12.5)	-10.0 (0.0)	20.0 (12.5)	-20.0 (0.0)	-30.0 (0.0)
(卸売業)	20	7.9 (-5.3)	13.2 (5.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.7 (-7.1)	0.0 (-7.5)
	2	0.0 (-16.7)	0.0 (16.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
(小売業)	22	-2.4 (-11.4)	2.7 (0.0)	2.4 (-9.1)	2.4 (0.0)	-4.8 (2.7)	-16.7 (-19.1)
	5	-20.0 (-30.0)	10.0 (10.0)	-10.0 (-10.0)	0.0 (-10.0)	-10.0 (-30.0)	-10.0 (-30.0)
(サービス業)	21	-2.4 (-9.5)	2.5 (0.0)	3.0 (2.9)	5.9 (5.9)	-5.0 (-4.9)	2.4 (2.5)
	2	-25.0 (-16.7)	-25.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (-16.7)	-25.0 (-16.7)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%